

□
横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」
vol.196 (2018年5月31日号) 配信数：
発行：WBC事業受託者 株式会社パソナ
□

本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター（WBC）事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。

CONTENTS -----

- ▼1. <WBC 事務局より> ～お知らせ～
【WBC ホームページを更新しました】

- ▼2. <WBC 事務局より> ～お知らせ～
【WBC Facebook を更新しました】

- ▼3. <横浜市及び WBC 事務局より>
【WBC インキュベートオフィスのご案内】

- ▼4. <WBC 事務局より> ～コラム「世界のあれこれ」～
【電子行政最先端のエストニア】

- ▼5. <広報協力> ～ジェットロ横浜よりお知らせ～
【インド IT セミナー・ネットワーキング in Yokohama 6/14】

- ▼6. <広報協力> ～IDEC よりお知らせ～
【締切間近！ 市内中小企業の海外現地法人設立のための、事業化可能性調査（F/S）を支援します！】

- ▼7. <広報協力> ～IDEC よりお知らせ～
【中国（上海）国際工業博覧会横浜ブースへの出展企業の募集】

- ▼8. <広報協力> ～IDEC よりお知らせ～
【ベトナム・ラオス経済セミナー 6/27】

- ▼9. <広報協力> ～IDEC よりお知らせ～
【中国・深セン情報セミナー「日本の中小企業が中国・深センで加速するイノベーション」

3. -----■□■

<横浜市及びWBC事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBCでは、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後3年以上の事業計画があり、WBCを退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は3年以内となっています。

WBCに入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBCの会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBCの各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業のPR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 国際ビジネス課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : ke-wbc@city.yokohama.jp

■□■-----

4. -----■□■

<WBCより> ～コラム「世界のあれこれ」～

【電子行政最先端のエストニア】

今回は、日本から遠く離れたヨーロッパで電子行政が発達している国、エストニアについてご紹介します。

エストニアがある場所はロシアの西側と隣接したバルト三国の一国。国の面積は九州より少し大きな程度。

人口は沖縄県や青森県と同規模。といった日本より小さな国です。

エストニアの歴史は1991年にソ連から独立と、独立してからまだ25年しかたっていないのです。

その独立前のソ連支配時代、今で言われる経済特区のような制度でエストニアがIT関連の特区を担い、最先端技術の研究所を設けて人工知能などを研究していました。

こうして、ソ連から独立後もエストニアとして電子国家として歩み続け、今では行政サービスの99%が電子化されています。

IDカード1枚で身分証明証、健康保険証、運転免許証、公共交通機関のチケットとしての役割を果たすほか、銀行口座へのログイン時の識別、納税、医療記録確認、選挙投票、法人登記など、IDによる電子署名によって様々な電子サービスを使用することができます。

それに比べ日本の電子行政は16%（平成25年調査）と諸外国に比べても、とても低い水準なのです。

日本においてもマイナンバー制度を足掛かりとして、電子行政の普及推進を行っていますが、果たしてエストニアのように普及するか。

私たち自身も関心を持って考えていかなければならないかもしれません。

次世代のために。

【未来会計を推進する税理士】

■□■-----

5. -----■□■

<広報協力> ~ジェトロ横浜よりお知らせ~

【インドITセミナー・ネットワーキング in Yokohama 6/14】

インドから来日したIT企業20社（予定）をお招きし、インドのICT分野の最新情報をお届けするほか、日印両国間のIT・ソフトウェア産業における最新のビジネストrendや企業のプロジェクト事例をご紹介します。

◆日時：平成30年6月14日（木）14時30分～16時00分

◆場所：横浜シンポジア

（横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル 9階）

◆主催・共催：ジェトロ、NASSCOM（National Association of Software and Services Companies）

◆参加費：無料

◆申込締切：平成30年6月12日（火）

↓詳細・お申込みはこちら

<https://www.jetro.go.jp/events/yok/7837698368dd3567.html>

■ □ ■ -----

6. ----- ■ □ ■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ~

【締切間近！ 市内中小企業の海外現地法人設立のための、事業化可能性調査（F/S）を支援します！】

IDEC は、海外拠点設立等の事業化可能性調査（F/S）調査の支援（最大 75 万円）を行うため、3 年以内に海外拠点設立の計画を持つ市内中小企業を募集します。

国際ビジネスに精通した専門家（横浜ビジネスエキスパート）が、国内での予備調査と海外現地調査をサポートします。貴社が検討する海外事業の実現可能性や採算性について、客観的な経営判断をするための調査を行い、海外進出を円滑に進められるようお手伝いします。

◆募集期間：平成 30 年 4 月 10 日（火）～平成 30 年 6 月 4 日（月）

◆対象事業 3 年以内に下記の海外現地法人を設立するための計画

- (1) 工場等の生産拠点
- (2) 営業、販売拠点
- (3) サービス、メンテナンス拠点
- (4) 調達拠点

※駐在員事務所は対象となりません。

◆支援内容：

(1) 海外進出計画策定支援（最大 25 万円）

横浜ビジネスエキスパートを、国内予備調査、海外現地調査のために派遣し、貴社の海外進出計画策定支援を行います。IDEC がエキスパート派遣経費を負担します。

(2) F/S 調査経費の助成（最大 50 万円）

F/S 調査にかかる事業経費について、2/3 を助成します。海外旅費、宿泊費、現地交通費、通訳費、資料翻訳等の経費について、2/3（最大 50 万円）の助成金を交付します。

↓詳細・応募方法はこちら

http://www.idec.or.jp/kaigai/whats_new/20180410095930.php

上記のウェブサイトから募集要項等をご確認の上、海外進出支援申込書を提出してください。

<お問い合わせ>

（公財）横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援担当

TEL : 045-225-3730

E-mail : global@idec.or.jp

■ □ ■ -----

7. ----- ■ □ ■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ~

【中国（上海）国際工業博覧会横浜ブースへの出展企業の募集】

IDEC では 9 月に上海で開催される国家級の総合見本市「中国国際工業博覧会」のジャパン・パビリオン内に横浜ブースを設置します。同博覧会は中国最大級の工業見本市で、中国全土や海外からも環境関連企業や行政関係者が多数来場します。ぜひ横浜ブースへの出展をご検討ください。

『2018 中国国際工業博覧会（第 20 回）横浜ブース概要』

◆会期：平成 30 年 9 月 19 日(水)～23 日(日)

◆会場：国家会展中心（上海市青浦区〈地下鉄 2 号線「徐涇東駅」〉）

◆募集小間数：

(1) 標準ブース 2 小間程度（1 小間あたり 3m × 3m）

(2) 共同出展ブース 5 社程度（1 小間内を 5 社程度でシェアします。）

◆出展料：

(1) 標準ブース：横浜市内企業 395,200 円/小間

(2) 共同出展ブース：横浜市内企業 70,000 円

◆対象：横浜市内に事業所を持つ中小企業

◆締切：平成 30 年 6 月 29 日（金）（先着順にて締め切ります。）

◆出展展示会：

同博覧会の「省エネ・環境保護技術・設備展」のジャパン・パビリオン内

↓詳細・お申込用紙はこちら

http://www.idec.or.jp/kaigai/whats_new/20180525095551.php

<お問い合わせ>

（公財）横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援担当

TEL : 045-225-3730

E-mail : global@idec.or.jp

■ □ ■ -----

8. ----- ■ □ ■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ~

【ベトナム・ラオス経済セミナー 6/27】

安定した経済成長を続けるアセアン諸国では、日本の企業活動が活発になっています。製造業やサービス業の進出先として、また、マーケットとして注目の高まるベトナムのアセアンの中での位置付けと、アセアンの中でも可能性を秘めたラオスの魅力と最新の投資環境についてご紹介します。

◆日時：平成 30 年 6 月 27 日（水）14:00～16:30

◆場所：横浜企業経営支援財団 大会議室

（横浜市中区太田町 2-23 横浜メディア・ビジネスセンター7 階）

◆参加費：無料

◆定員：40 名（事前申込制）

◆主催：（公財）横浜企業経営支援財団（IDEC）、横浜市経済局、

（独）日本貿易振興機構（ジェトロ）横浜貿易情報センター、横浜商工会議所

◆共催：国際機関日本アセアンセンター

◆後援：横浜銀行

◆内容：

(1) ASEAN の中のベトナムの位置付け

国際機関日本アセアンセンター 貿易投資部 投資担当部長代理 中西 宏太 氏

(2) ラオスの投資環境とひとづくり

ラオス計画投資大臣特別顧問・ラオスビジネス商業大学学長 鈴木 基義 氏

(3) ラオス日系中小企業経済特区について

パクセー ジャパン SME SEZ 開発株式会社・西松建設株式会社 国際事業本部 西岡 康夫 氏

(4) ベトナムとラオスにおける産業人材育成支援について

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS） 研修業務部 研修業務グループ 櫻井 章二 氏

(5) IDEC 連携レンタル工場ご紹介

↓詳細・お申込み方法はこちら

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=1051>

<お問い合わせ>

(公財) 横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援担当

[TEL : 045-225-3730](tel:045-225-3730)

E-mail : global@idec.or.jp

■□■

9. -----■□■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ~

【中国・深セン情報セミナー「日本の中小企業が中国・深センで加速するイノベーションを活用するには？」 6/29】

近年 IoT の集積地としてアジアのシリコンバレーと呼ばれている深セン。

ファーウェイ、テンセント、アリババ、DJI など主要中国企業がオフィスを構えるこの地が、なぜ急成長を遂げたのか、日本企業がどのように活用すべきか等、経験に基づきお話しいただきます。

◆日時：平成 30 年 6 月 29 日（金）15：00～17：00

◆場所：横浜情報文化センター6F 情文ホール

(みなとみらい線「日本大通り駅」情文センター 直結)

<http://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/access.php>

◆内容：

(1) 中国のイノベーションと加速都市・深セン

東京大学社会科学研究所准教授 伊藤 亜聖 氏

(2) 深センローカルサプライチェーン活用電子機器製造術

(株) ジェネシスホールディング 代表取締役社長 藤岡 淳一 氏

(3) 伊藤氏、藤岡氏によるフリートーク+Q&A

↓詳細・お申込み方法はこちら

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=1050>

<お問い合わせ>

(公財) 横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援担当

[TEL : 045-225-3730](tel:045-225-3730)

E-mail : global@idec.or.jp

■□■-----

10. -----■□■

<広報協力> ~ジェットロ横浜よりお知らせ~

【国際化促進インターンシップ】

外国人を受け入れる企業を募集します

ジェットロは、国内企業（中堅・中小企業）における外国人のインターンシップ受入を通じ、日本企業が海外展開等に取り組む体制の強化を促進します。

◆募集対象：日本国内に主な事業所を有する中堅・中小企業及び業界団体、非営利法人等
最大 220 社

◆インターン対象者：開発途上国（OECD/DAC リスト掲載国）の国籍を有する若手外国人
材 220 名（うち国内留学生は 40 名程度）

↓詳細はこちら

<https://www.jetro.go.jp/services/intern/>

■□■-----

WBC のサービスご案内

WBC では下記のサービスを行っております。

- グローバルビジネスに関する相談（貿易相談など）
- レンタル・オフィスの提供および入居者のビジネス相談
- 引き合い情報の提供
- WBC メールマガジンの発行
- Facebook での情報発信

横浜ワールドポーターズのご案内

WBC は横浜ワールドポーターズの 6 階に入居しています。
横浜ワールドポーターズは、「いろんな世界がここにある」というコンセプトのもと、

ファッション、インテリア、雑貨、グルメ、フードなど個性豊かなショップが揃うエンターテインメントショッピングセンターです。5階には3D対応のイオンシネマみなどみらいも併設されており一日中お楽しみいただけます。

<http://www.yim.co.jp/index.html>

WBC メールマガジン発行について

横浜ワールドビジネスサポートセンター（WBC）は、横浜市からの委託を受け、下記事業者が管理運営業務を実施しています。

発行者： 横浜ワールドビジネスサポートセンター
〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1
横浜ワールドポーターズ 6階
TEL: 045-222-2030 FAX: 045-222-2088
<http://www.ywbc.org/>
<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

事業受託者： 株式会社パソナ
〒100-8228 東京都千代田区大手町 2-6-4
TEL: 03-6734-1270 FAX: 03-6734-1274
<http://www.pasona-global.com/>

事業委託者： 横浜市経済局 国際ビジネス課
〒231-0017 横浜市中区港町 1-1
TEL: 045-671-3834
<http://www.city.yokohama.lg.jp/keizai/yuchi/>

◆本メールマガジンに関してお心当たりの無い方は、本メールをこのままご返送ください。

◆本メールマガジンへのご感想ご要望は、mmq@ywbc.org にお願ひ致します。

◆購読申し込み、購読中止手続き <http://www.ywbc.org/mm/>

©;株式会社パソナ 無断転載を禁じます。
